

国道220号法面崩壊について（第6報）

平成24年6月23日 5:00 現在

1. 概要（今後の見通し）

- 大隅河川国道事務所管内の国道220号垂水市牛根境付近にて法面崩落による全面通行止を継続中。
- 昨夜から照明車等を利用した現地状況の監視を継続するとともに、TEC-DOCTORによる現地調査結果をもとに応急復旧工事の内容等を検討。
- 応急復旧工事の内容は、法面上部の堆積土砂を撤去するとともに、再度の土砂崩落から通行車両の安全を確保するため、延長70m、高さ5mの仮設防護柵を設置するもの。（概要は別紙のとおり）
- 本日、午前5時から応急復旧工事を開始。
- 仮設防護柵の設置後、2車線での供用を行う予定です。復旧の見通しについては、改めてお知らせいたします。

2. 体制

九州地方整備局災害対策本部は、警戒体制 を発令。

○本部体制履歴

- ・ 6/22 10:45 警戒体制

3. 道路

【規制区間の状況】

- ・ 6/22 10:45 国道220号垂水市牛根境（178k000^ホ付近）において法面崩落による全面通行止を開始
- ・ 本日、午前5時から応急復旧工事を開始。

【迂回路の状況】

- ・ 迂回路については、別添「迂回路図」参照

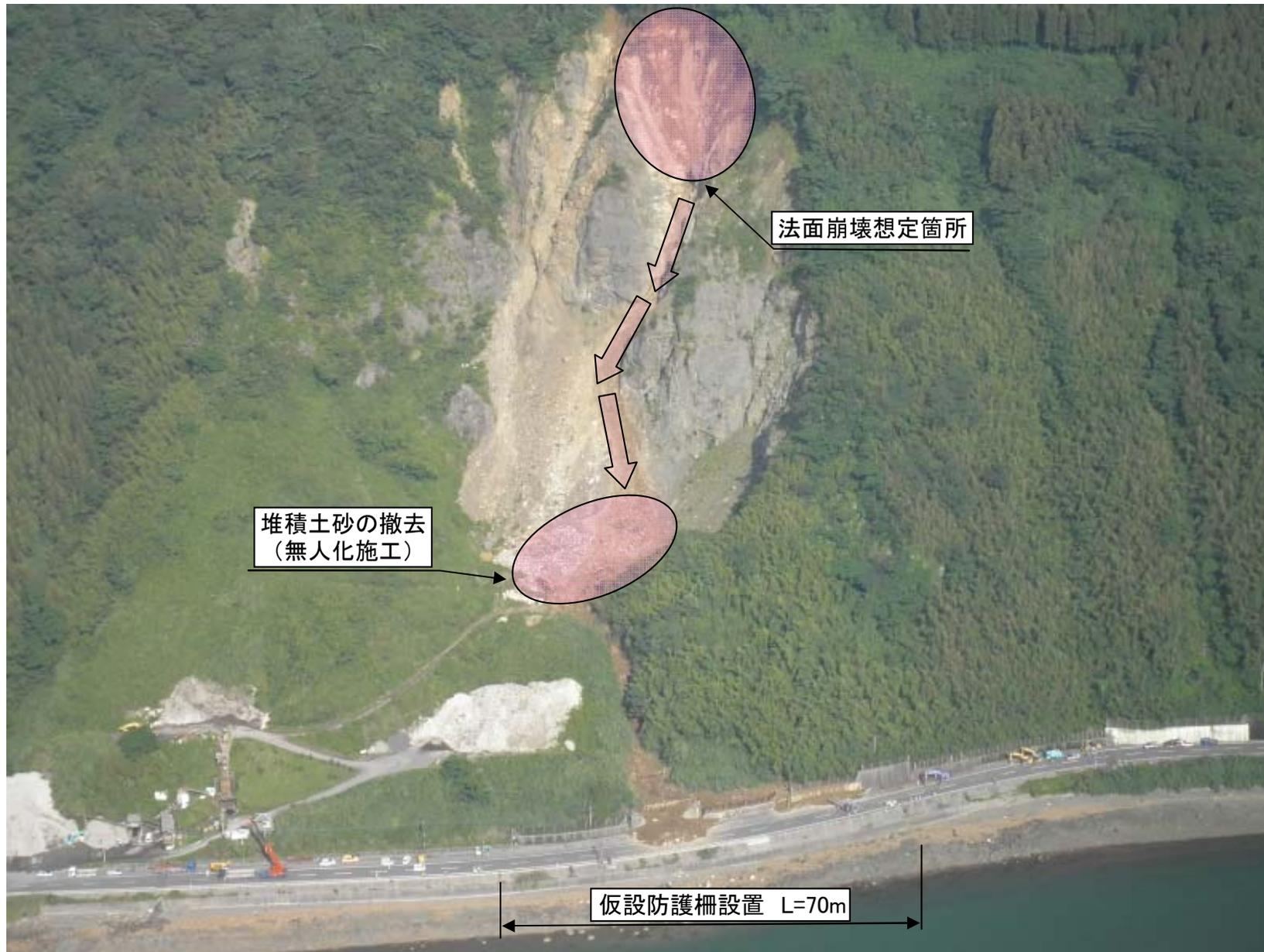
【対応の状況】

- ・ 6/22 13:15 TEC-DOCTOR（鹿児島大学 井村准教授）による現地調査を実施
- ・ 6/22 15:40 無人化施工機械3台を現地に向けて派遣。21:40 2台着。23:40 1台着
- ・ 6/22 15:46 防災ヘリコプター（はるかぜ）による上空からの調査を実施
- ・ 6/22 18:40 照明車2台が現地到着。20:10さらに照明車（カメラ付き）1台が到着
- ・ 6/22 22:00 待機支援車が現地到着
- ・ 6/23 05:00 応急復旧工事に着手

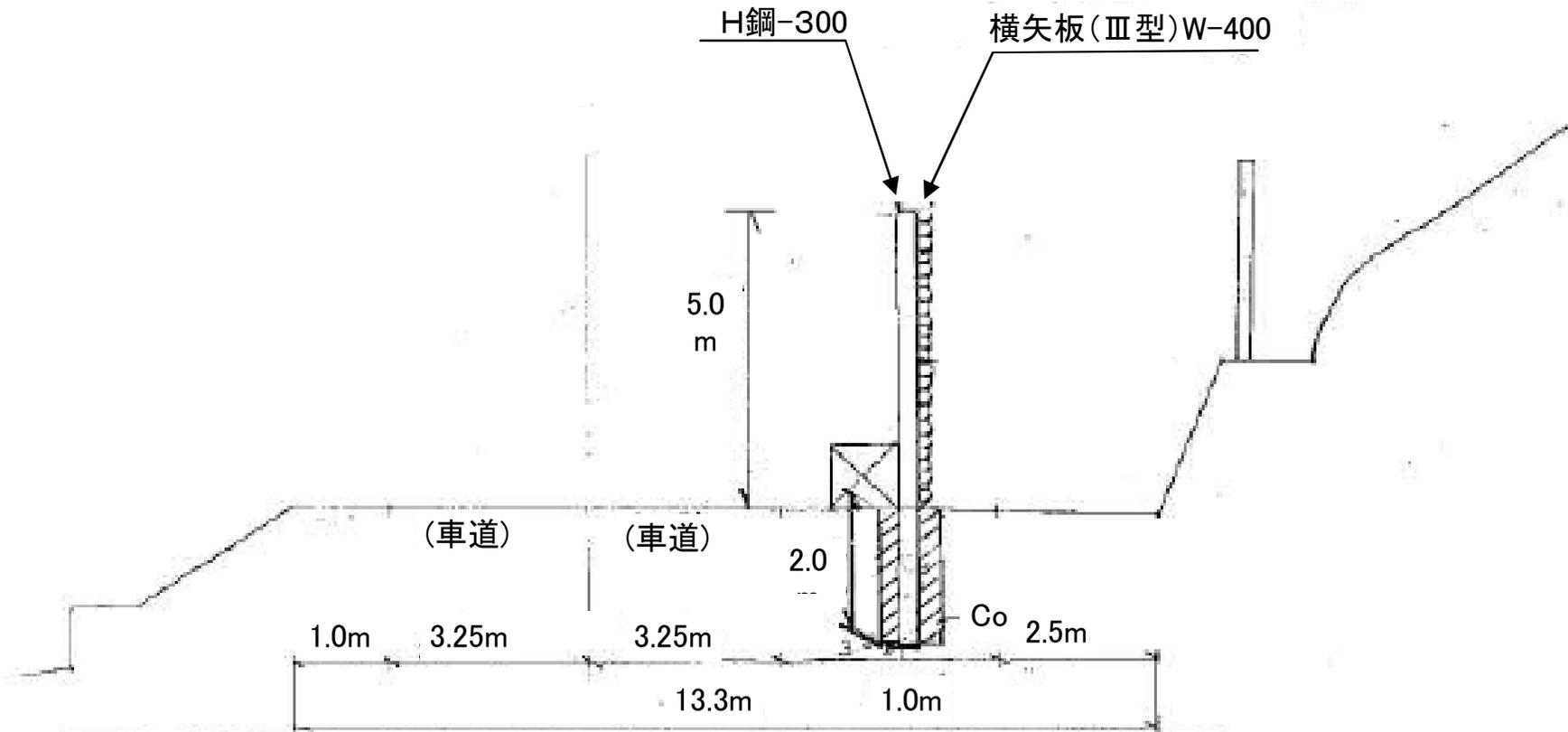
※下線部は、今回更新情報

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 災害対策本部
企画部 建設専門官 横山 浩
電 話:092-414-7301(本部直通)
F A X :092-481-9210(本部直通)



横断図



仮設防護柵設置概要図

迂回路図

迂回路
一般国道10号

国分敷根交差点

通行止め区間

牧之原交差点

被災箇所

国道迂回路
504号

市役所前

迂回路
県道71号

